

家計調査にみる品目別都道府県庁所在市別ランキング

平成16年平均

総務省がこのほどまとめた「家計調査にみる品目別支出金額及び購入数量の都道府県庁所在市別ランキング（平成16年）」の中から、高知市の消費の特徴をみてみましょう。

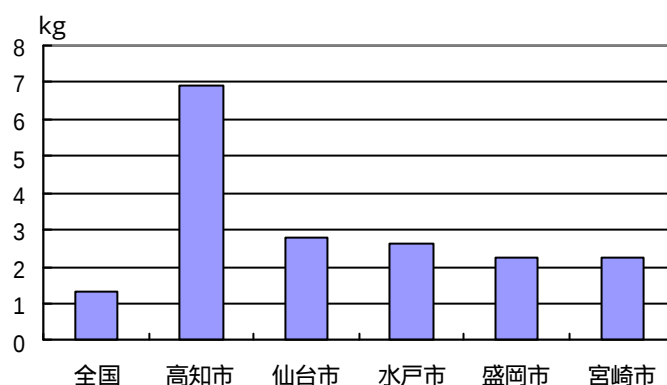
(1) 「かつお」の消費量は、全国平均の約5.4倍

高知県の魚 に制定されている「かつお」の1世帯当たり年間購入量は6.929kgで、全国平均1.282kgの約5.4倍で、昭和51年から連続全国1位。また、1世帯当たり年間購入額も全国平均2,024円に対し11,814円で、同じく全国1位となっています。

他の魚介類では、「しらす干し」、「干しいわし」も1位にランキングされているほか、「魚肉練製品（揚げかまぼこ、ちくわ、かまぼこ等）」、「かつお節・削り節」も多く消費されています。

「かつお」の年間購入量 - 全世帯 -

	全	国	(1.282kg)
1位	高	知	市 (6.929kg)
2位	仙	台	市 (2.814kg)
3位	水	戸	市 (2.612kg)
4位	盛	岡	市 (2.235kg)
5位	宮	崎	市 (2.231kg)



(2) 地場産品の豊富な高知のみかん

果物の1世帯当たりの年間購入額は41,252円で、全国平均40,167円とほとんど変わりません。

そのうち、温州みかん、オレンジなどを除く「他の柑きつ類」の年間購入額は7,321円で、小夏、文旦、ぼんかんの消費により全国1位となっています。季節により特色あるみかんが食べられている様子が現れています。

(3) 酒類の年間購入額、全国5位

酒類の1世帯当たりの年間購入額は52,578円で、全国平均45,819円を上回り、秋田市、新潟市、青森市、広島市に続いて全国5位となっています。

なかでも、発泡酒は「発泡酒」の項目で集計を始めた平成12年以降連続全国1位、また外食の「飲酒代」も37,688円と、2位の山形市(27,017円)をひきはなして全国1位にランキングされています。

(4) おしゃれな高知の女性

化粧品の「化粧クリーム」、「化粧水」、「ファンデーション」の1世帯当たりの購入額は全国1位となっています。また、美容院でのパーマメント代、セット代、カット代は、いずれも全国3位以内ですし、シャンプー、トリートメントの購入も全国1位となっています。一方、婦人用衣類や履物類の購入金額は全国平均並でした。

(5) その他

その他の全国1位では、冷凍調理食品、めんつゆやポン酢醤油などの『つゆ・たれ』、携帯電話通信料などが1位になっており、また、最下位では緑茶、豆類、さけ(生)、医薬品などがあります。